

どうけん ちゅうもん おおりのりてん
当軒は注文の多い料理店ですから、
どうかそこは承知ください。
ちゅうもん
注文は多いぶん多いですが、
どうか一々こらえてください。
いっさ

ごあいさつ

毎年更新される記録的な猛暑や災害。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

第28回明野子ども美術館の賢治祭で上演する 字 鳥居双葉

注文の多い料理店

は宮澤賢治童話の中でも最も有名で、
誰が注文を出すのかをめぐるおもしろいお話ですが、
おもしろいなあとだけ言ってはいられないものを含んでいます。

世界にあるものをなんでも人間が思いのままにしていいいわけではない。

人間と動物の立場が逆になっていたらどうなのか。

「動物にも自由に生きていく権利がある」という意味を含む、
現代から見ても進んだ考えを表しています。

1921年（大正10）（4年後治安維持法公布）

これが書かれた大正時代は開けた時代だったのですね。

1923年（大正12）に発表された＜氷河鼠の毛皮＞に出てくる
毛皮を何枚も着込んでさらに毛皮を捕りに行く強欲なタイチ。
怒った熊から救ったのは、タイチにばかにされていた青年でした。
青年の言葉が賢治さんの思いでしょうか。



絵 松崎怜

「おい、熊ども。きさまらのしたことは尤もだ。けれどもなおれたちだつて仕方ない。
生きてゐるには きものも着なけあいけないんだ。おまへたちが魚をとるやうなもんだけ。
けれどもあんまり無法なことはこれから気を付けるやうに云ふから今度はゆるして呉れ。」

！おどろいたことに、今、

世界に、強いものが弱いものを力づくで言うことを聞かせるという考えがまた登場してきたようなことが日々起きています。こんな時こそ語り合ってみたいお話です。

子どもたちに期待！

こんな解説を朗読会の前にしたら、低学年の子どもたちからも、不思議なお話という感想をはるかに通り越して、自分の身に引きつけた言葉が出て、驚きました。次ページ「2026年前期活動報告おはなしを楽しもう」をご覧ください。

第28回 明野子ども美術館の賢治祭では

お話に合わせて、へんり未来さんがテーマ曲を作曲、
ヒロコダンススタジオの柳宏子さんには振り付けを作っていただきます。



子どももおとなもたのしもう！！！！

明野子ども美術館 代表 松崎春子

運営委員会より

会員の皆様のカンパとご協力で活動を行っています。
今後とも明野子ども美術館の活動をご理解いただき、カンパと会員継続をお願いいたします。

カンパと会費 振り込み郵便口座

ゆうちょ銀行からは 00210-4-027186 アケノコドモビジュツカン

ゆうちょ銀行以外からは ゆうちょ銀行〇二九店当座0027186 アケノコドモビジュツカン

＜明野子ども美術館の賢治祭＞音楽CD も好評発売中！2000円です。15%は東日本震災支援活動に使わせていただきます。

2026 年 前期活動報告 「かたりあい」を大切に

5・24 (日) おはなしを楽しもう 10:00~12:30

会場 須玉ふれあい館展示室

宮沢賢治作<注文の多い料理店> 講師 溝口朗読サークル代表永田京子さん

- ・たべられそうになったときこわかった。(2年) ~参加者の感想から~
- ・たちばがぎゃくになると、たいへんだといっていたけど本当なのかな? (5年)・



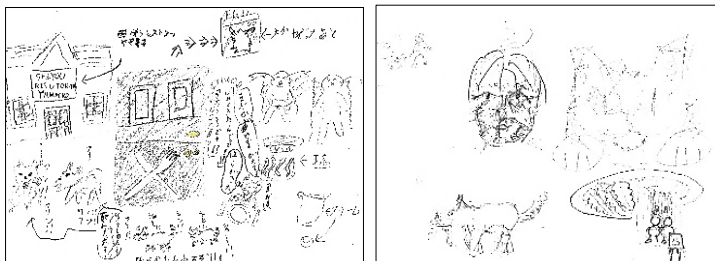
感想を絵に描いたり語り合っ
て、
思いをわちあいました。

注文の多い料理店の注文を朗読指導していただきました。

感想から・どきどきしました。でもたのしかったです。(1年)・利益や効率などを求める風潮を100年も前に問題だと感じとり、社会や人間を見つめていた賢治。現代社会を予言していた!?・生クリームをためらわずに体にぬった登場人物達はすごい。(高1)・ドアのところに書いてある言葉を自分に都合の良ように解釈することは、本当の事が見えなくなることだと思いました。自分が見たいようにしか、また自分が思いたいようにしか物事をとらえることができないと、恐ろしいなと思っています。



こわい山猫のイメージもさまざま



物語全体を表現している絵も

8・9 (日) 料理をつくろう 10:30~13:00 会場 須玉ふれあい館調理実習室
講師 前 京王プラザホテル 現リストランテ アルポルト 友國稔行シェフ

葉っぱをうまくとりあわせて、
どの工程も
シェフが
お手本を示し

最後の味を
調えるところは
シェフが



ポローニャ風カツレツ

全員が
力量に合わせて調理



パン粉つけも
1, 2年生が



上級生が
下級生を教える。



<注文の多い料理店>シェフ考案のお料理

「フライにしておきましょうか」
葉っぱをうまくとりあわせて、
金ピカの香水の瓶 酢のようなにおい
「それともサラダはお嫌いですか。」
Insalata misticanza

「フライにしておきましょうか」
ポローニャ風カツレツ
「...フライにしておきましょうか、」
「そんならこれから火を起こして
フライにしておきましょうか。」
Cotoletta alla bolognese

「クリームを顔や手足にすっかり塗ってください」
パンナコッタ
硝子の壺の中のクリーム
Panna cotta

感想から

・新しい料理を知れてよかったです。とても美味しかったです。また作りたいです。(4年)・りょうりをつくるのはたいへんだったけど、たべてみたらおいしくてびっくりしました。せんせいのいたりあんりょうりがおいしくて、またたべたいです。(小1)

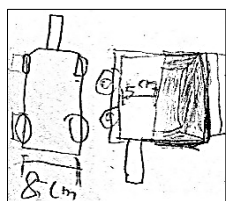
・いつも使っている材料でこんな味が生まれるんだと驚きました!先生のイタリアのお話もとても面白く、イタリア料理に興味を持ちました。・「ポローニャ風カツレツ」を作りました。筋を切ったり、チーズをけずったりすることが新鮮で楽しかったです。シェフの手ぎわがとてもよくて、あんなに料理ができたなら楽しいだろうと思いました。(中1)・おいしかった。シェフといっしょにおいしいごはんをつくれてうれしかったです。(2年)・心もお腹もとっても大満足でした。・塩とオイル加減が絶妙でおいしかったです。

- ・「すぐできるだろう」や「かんたんだなー」なんて思っていたんですが、じっさいは、ちがいました。木を切ったりやすりでみがいたりとたいへんでした。でも、楽しかった。(6年)
- ・手がへろへろになるまでけずりました。木をまるくするのをがんばりました。最初はできるかふあんだったけど、こういうのは、楽しいなと思いました。(4年)
- ・なんだか、こういうの初めて作ったから、失ばいしないかドキドキしたけど、ぶじに完成してよかったです。(4年)

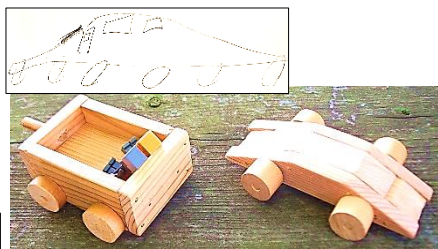
感想文から

参加当日までに、イメージを絵や言葉でおしえていただいて、一人ひとりと相談し、参加できる日数や力量に合わせて設計し材料を用意しておきました。

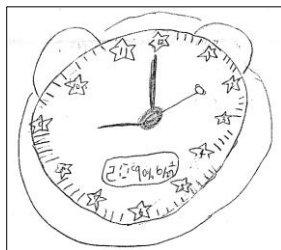
子どもたちのアイデアと作品、作業風景



車 3年・2年



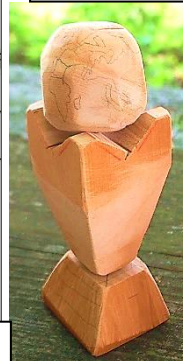
救急箱 4年



時計 4年



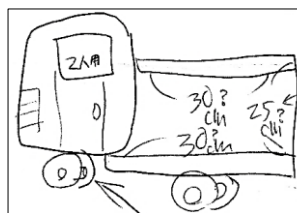
ワールドカップのトロフィー 3年



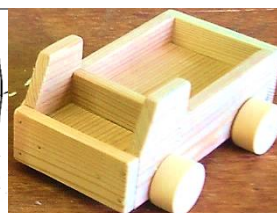
ヨーヨー 高1・6年



愛犬の水飲み台 3年



軽トラック 4年



大すきな本が5冊入る本立て 4年

学年もこえて、初めて会った仲間とも助け合いました。作品に合わせさまざまな技法で作業。

